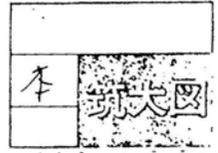


ISSN 0286-7648



哲学・思想論集

第12号

昭和61年度

筑波大学 哲学・思想学系



目次

清末における宋儒学風の再興……………	別府淳夫……………一
ヘーゲル『法哲学』の生成と理念(序)——イルディング・テーゼとその批判——……………	水野建雄……………一九
ニーチェにおける人間と真理……………	笹澤豊……………四一
十九世紀後半におけるJ・R・マイヤーの再評価——T・グロスの場合——……………	杉山滋郎……………五三
退溪学における敬の哲学の淵源について——易的論理との関係をめぐって——……………	佐藤貢悦……………六七
<hr/>	
The Mīmāṃsā Chapter of Bhavya's <i>Madhyamaka-hrdaya-kārikā</i>	
—Sanskrit and Tibetan Texts— (2) Uttarapakṣa ……………	Shinjo KAWASAKI…………… 1

『哲学・思想論集』編集規定

1. 本誌は、筑波大学哲学・思想学系の研究紀要として、毎年度一回発行する。
2. 本誌の執筆者は、本学系の構成員とする。
3. 本誌は、哲学・思想に関する論文で、編集委員会の責任において審査されたものを掲載する。
4. 編集委員会は、哲学・思想学系長、哲学・思想研究科長、論集委員2名によって構成し、別に編集幹事1名をおく。
5. 編集委員会は、論文の審査・編集に際し必要な場合には、編集委員以外の教官の意見を求めることがある。

哲学・思想学系構成員一覧（昭和61年1月現在）

◎荒木美智雄	井門富二夫	小川 圭治	上笹 恒	川崎 信定
木村 勝彦	工藤 喜作	三枝 充徳	笹澤 豊	○佐藤 貢悦
澤口 昭聿	◎嶋田 厚	杉山 滋郎	◎高橋 進	竹村喜一郎
辻村 誠三	奈良 博順	野田 茂徳	野町 啓	◎広神 清
別府 淳夫	堀池 信夫	水野 建雄	森本 司	湯浅 泰雄

[五十音順：◎ 編集委員 ○ 編集幹事]

編集 『哲学・思想論集』編集委員会
発行 〒305 茨城県新治郡桜村
筑波大学哲学・思想学系

印刷 株式会社 国際印刷

昭和62年3月20日 印刷

昭和62年3月28日 発行

(非売品)

STUDIES IN PHILOSOPHY

No. 12

1986

INSTITUTE OF PHILOSOPHY
UNIVERSITY OF TSUKUBA

 CONTENTS

Atsuo BEPPU: A Return to the Higher Concerns of Chu tzu Study (朱子学) in the Late Ch'ing (清末)	1
Tatsuo MIZUNO: Die Entstehung und die Idee von Hegels Rechtsphilosophie (I) —Krikik an Ilting-These—	19
Yutaka SASAZAWA: Der Mensch und die Wahrheit bei Nietzsche.....	41
Shigeo SUGIYAMA: Reappraisal of J. R. Mayer in the Latter Half of the 19th. Century: the Case of Theodor Cross	53
Kōetsu SATŌ: On the Origin of the Philosophy of Respect in Toegye School of Thought; Its Relation to the Logic of the Yi Jing	67
<hr/>	
Shinjō KAWASAKI: The Mimāṃsā Chapter of Bhavya's <i>Madhyamaka- hrdaya-kārikā</i> —Sanskrit and Tibetan Texts— (2) Uttara-pakṣa	1